年間授業計画　新様式

高等学校 令和４年度（１学年用）　教科　数学　科目　数学Ａ

教　科：　数学　　科　目：　数学Ａ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1　学年　　1 組～　3 組

教科担当者：　（１組：木俣）　（２組：木俣）　（３組：木俣）

使用教科書：　「数学Ａ」（数研出版）　　）

教科　数学　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】事象を的確に表現してその特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力や解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】数学の良さを認識し数学を活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度を養う。

科目　数学Ａ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。	数学と人間の活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見出し、数理的に考察する力を養う。	数学の良さを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	A 単元　整数の性質 【知識及び技能】 　整数について、素因数分解、割り算の余りの性質を問題解決に利用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 　問題解決の過程を振り返って、素数や割り算の余りの性質について考察を深めることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 　日常生活における具体的な事象の考察に約数・倍数の考えや割り算の性質を活用しようとする。	・指導事項 約数と倍数 最大公約数と最小公倍数 ユークリッドの互除法 1次不定方程式 ・教材 教科書 補助プリント 問題集	【知識・技能】 　整数について、素因数分解、割り算の余りの性質を問題解決に利用することができる。 【思考・判断・表現】 　問題解決の過程を振り返って、素数や割り算の余りの性質について考察を深めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 　日常生活における具体的な事象の考察に約数・倍数の考えや割り算の性質を活用しようとする。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	B 単元　整数の性質 【知識及び技能】 　ユークリッドの互除法や割り算を用いて1次不定方程式を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 　整数に関する問題を、1次不定方程式に帰着させて考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 　互除法の考え方に興味・関心をもち、積極的に活用しようとする。	・指導事項 ユークリッドの互除法 1次不定方程式 ・教材 教科書 補助プリント 問題集	【知識・技能】 　ユークリッドの互除法や割り算を用いて1次不定方程式を解くことができる。 【思考・判断・表現】 　整数に関する問題を、1次不定方程式に帰着させて考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 　互除法の考え方に興味・関心をもち、積極的に活用しようとする。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
２学期	C 単元　平面上のベクトル 【知識及び技能】 　平面ベクトルの基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 　平面ベクトルの基本的な概念について理解し、その有用性を認識するとともに、事象の考察に活用できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 　平面ベクトルに関心をもつとともに、それらを活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。	・指導事項 平面ベクトルの演算、成分 平面ベクトルの内積 ・教材 授業プリント 問題集	【知識・技能】 　平面ベクトルの基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身につける。 【思考・判断・表現】 　平面ベクトルの基本的な概念について理解し、その有用性を認識するとともに、事象の考察に活用できるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 　平面ベクトルに関心をもつとともに、それらを活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	D 単元　平面上のベクトル 【知識及び技能】 　平面ベクトルの基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 　平面ベクトルの基本的な概念について理解し、その有用性を認識するとともに、事象の考察に活用できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 　平面ベクトルに関心をもつとともに、それらを活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。	・指導事項 位置ベクトル ベクトル方程式 ・教材 授業プリント 問題集	【知識・技能】 　平面ベクトルの基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身につける。 【思考・判断・表現】 　平面ベクトルの基本的な概念について理解し、その有用性を認識するとともに、事象の考察に活用できるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 　平面ベクトルに関心をもつとともに、それらを活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
３学期	E 単元　空間のベクトル 【知識及び技能】 　空間ベクトルの基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 　空間ベクトルの基本的な概念について理解し、その有用性を認識するとともに、事象の考察に活用できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 　空間ベクトルに関心をもつとともに、それらを活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。	・指導事項 空間の座標 空間ベクトルの成分・演算 位置ベクトル ベクトルと空間図形 ・教材 授業プリント 問題集	【知識・技能】 　空間ベクトルの基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身につける。 【思考・判断・表現】 　空間ベクトルの基本的な概念について理解し、その有用性を認識するとともに、事象の考察に活用できるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 　空間ベクトルに関心をもつとともに、それらを活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1 合計 70